

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

寄付受入規程

平成22年4月1日規程第34号

国立研究開発法人国立循環器病研究センター寄付受入規程

(目的)

第1条 この規程は、国立研究開発法人国立循環器病研究センター（以下「センター」という。）が受ける寄付金品の会計経理について適正を期することを目的とする。

(寄付受入れの原則)

第2条 センターは、高度専門医療に関する研究等を行う国立研究開発法人に関する法律第14条各号に規定する業務に対する寄付に限り、これを受けすることができる。

2 寄付金品は、理事長において受領するものとする。

(寄付受入れの条件)

第3条 センターは、寄付をしようとする者が次の各号に掲げる条件を付したときは、寄付を受け入れることができない。

- 一 寄付により取得した財産を無償で寄付者に譲与または貸与すること。
 - 二 寄付による研究の結果得られた知的財産等を寄付者に譲渡し、または使用させること。
 - 三 寄付金品の使用について、寄付者がその会計を検査すること。
 - 四 前各号に掲げるもののほか、寄付をしようとする者がセンターに対してその他の反対給付を求めること。
 - 五 寄付の申込み後に、寄付者の意思により、寄付金等の全部または一部を取り消すことができるもの。
- 2 前項に掲げるもののほか、次の各号に掲げるものは受け入れてはならない。
- 一 寄付金品の受入れに伴い、センターの経費支出が著しく増大するおそれのあるもの
 - 二 寄付をしようとする者の社会的な立場や信用に問題のあるもの
 - 三 その他理事長が適当でないとするもの

(職員個人への寄付の取扱い)

第4条 センターの職員個人が次の各号の一に該当する寄付を受領した場合は、当該寄付をセンターに寄付しなければならない。

- 一 当該職員の職務上の研究に対するもの
- 二 当該寄付に係る研究をセンターの施設又は設備等を使用して実施するもの

(外部資金受入審査会)

第5条 寄付受入れの決定は理事長が行う。

2 理事長は、200万円を超える寄付（寄付が物品である場合は、申出時点の時価とする。）受入れについては、外部資金受入審査会（以下「審査会」という。）の審査

を経て受入れを決定するものとする。ただし、科学研究費補助金取扱規程（昭和40年文部省告示第110号）第18条第1項に基づく科学研究費補助金により購入した物品の寄付及び1000万円を超えない個人からの目的を指定しない寄付については、事後の審査を以て、寄付を受入れることができるものとする。

3 審査会について必要な事項は別に定める。

（寄付の受入れ）

第6条 理事長は、様式1に定める寄付申出書により、寄付の申出を受けるものとする。

2 理事長は、寄付を受け入れることが適当であると認めるときは、様式2に定める寄付受入書を、適当でないと認めるときは様式2-2に定める寄付辞退書をそれぞれ寄付申出者に送付するものとする。

（寄付の受領）

第7条 理事長は、寄付金を受領したときは、寄付者に対し様式3に定める寄付金領収書を送付するものとする。ただし、寄付が物品等である場合は様式3-2に定める寄付受領書を送付するものとする。

2 寄付が目的を指定したものである場合は、様式4に定める寄付金別金銭受払簿を備え、その受払いを記録するものとする。

3 寄付金等が目的を指定しないものである場合は、センターは当該寄付金等をセンターの業務運営の費用として使用するものとする。

4 寄付金は、専用の銀行口座を設けて管理するものとする。

（管理費の控除）

第8条 センターは、納入された寄付金が第7条第2項に係るものである場合は、寄付金の額の10%を上限として管理費を徴収するものとする。ただし、寄付金の額が10万円未満である場合はこの限りではない。

（寄付の使用）

第9条 寄付金品は、寄付の目的に従い適切に使用しなければならない。

（寄付金の目的の変更）

第10条 目的を指定した寄付金について、次の各号の一に該当する場合は、目的を他の研究に変更することができる。

一 寄付金が使途に沿って使用できないこととなった場合に、研究者等が様式5に定める寄付金使途・目的変更同意依頼書により寄付者の同意を得た上で、様式6に定める寄付金使途・目的変更承認申請書により理事長の承認を得た場合。

二 1万円未満となった寄付金の残高

（寄付者への報告）

第11条 第7条第2項の寄付金を使用した研究が終了したときは、おおむね1か月以内に様式7に定める研究結果概要報告書により、寄付者へ報告するものとする。ただし、100万円未満の寄付は除くものとする。

(銘板掲載)

第12条 寄付金額が100万円以上の個人は、「国立循環器病研究センター寄付金寄贈者御芳名板(仮称)」に芳名を刻み、顕彰するものとする。

(国循ハートフル基金)

第13条 前条までの規程にかかわらず、国循ハートフル基金に係る寄付については別に要領を定めて運用する。

(その他)

第14条 寄付金品に係る会計経理については、この規程に定めるもののほか、国立研究開発法人国立循環器病研究センター会計規程(平成22年規程第30号)その他センターの関係諸規程の定めるところによる。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成25年規程第93-2号)

(施行期日)

この規程は、平成25年6月1日から施行する。

附 則(平成27年規程第132号)

(施行期日)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年規程第152号)

(施行期日)

この規程は、平成27年12月1日から施行する。

附 則(平成28年規程第154号)

(施行期日)

この規程は、平成28年1月1日から施行する。

附 則 (平成30年規程第217号)

(施行期日)

この規程は、平成30年8月8日から施行する。

附 則 (令和元年規程第265号)

(施行期日)

この規程は、令和元年5月1日から施行する。

附 則 (令和2年規程第308号)

(施行期日)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

移転建替整備事業寄付受入要領(平成27年要領第25号)及び大阪府北部地震復興支援寄付受入要領(平成30年要領第41号)は廃止する。